

優秀賞

# 三共精機株式会社

## 1 企業の概要

Sankyo Seiki

社名 **三共精機株式会社**

設立 1948年5月8日

資本金 1,000万円

本社 京都府京都市南区吉祥院九条町49番地

事業内容 機械工具専門商社『ものづくり課題解決業』

切削工具、測定工具・機器、工作機械 他



## 2 健(検)診の受診率

### 2024年度受診率

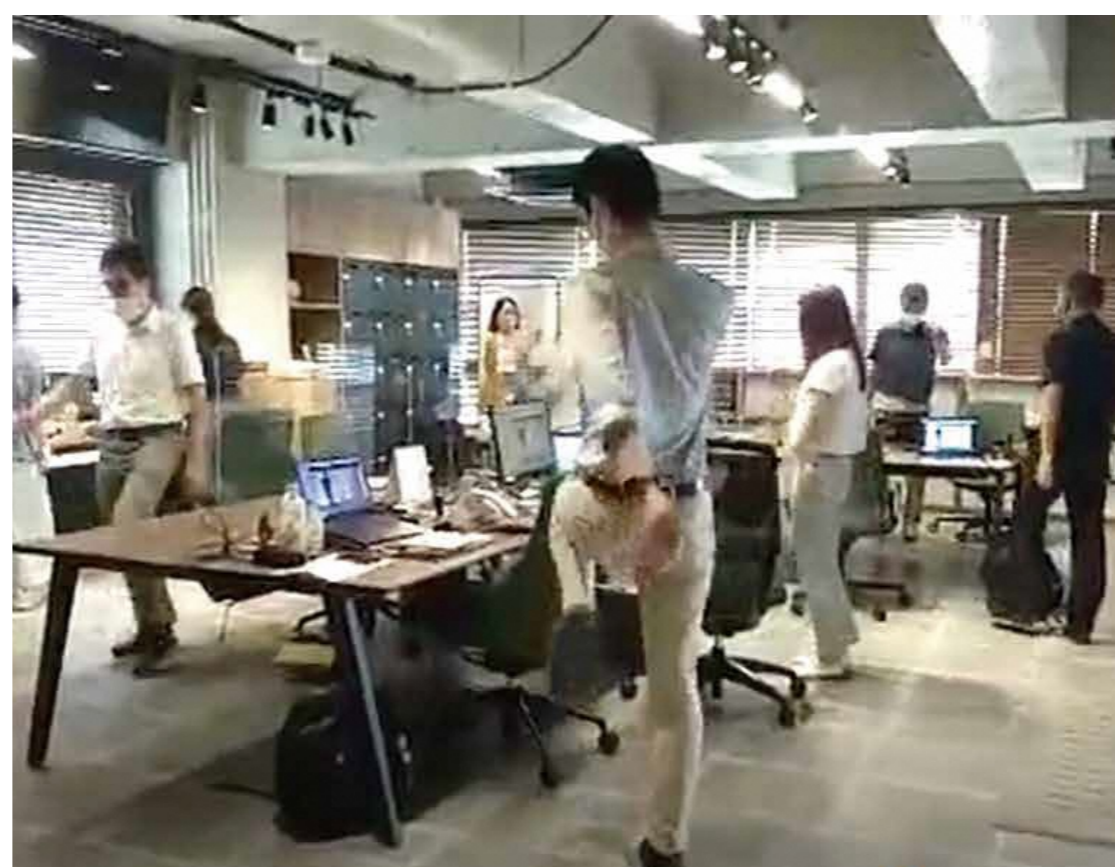
- 定期健康診断受診率 ……………100%
- ストレスチェック受検率 ……………94.5%

がん検診受診率	肺がん	胃がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
	100%	100%	100%	65.6%	87.5%

## 3 当社の健康経営への取組事例

### ■ラジオ体操

全拠点週2回のラジオ体操を取り入れています。朝礼後に取り組むことで**血流の促進**や**肩こり・腰痛対策**、**気持ちの切り替え**などに役立っています。



### ■健康講座

協会けんぽ京都支部案内の健康講座を年1回全社員で取り組んでいます。座り仕事の社員も多いので肩こり・腰痛など健康課題に基づいたものを中心に取り組んでいます。



### ■コミュニケーション促進のための取り組み

従業員間のコミュニケーションを促進するための取り組みの一環として年に3回程度全体会議及び懇親会を実施することで円滑な人間関係の形成を図る取組を企画・運営しています。

## 4 働き手の変化

### 健康に対する意識の向上

日々の**ラジオ体操**や座り仕事中心の社員に定期的に**立ち上がってストレッチ**をするような取り組みの実施・健康に関しての社内向け情報発信など、体感したり情報が目につく取り組みをすることで**日常的に健康を意識する社員が増加**傾向となっています。



## 5 経営者の所感

当社は、社員の健康こそが事業の発展と社員一人ひとりの幸せの両立を実現する最重要課題であると考えています。心身ともに健康であることが、創造性や生産性の向上につながり、企業の持続的な成長を支える原動力となります。社員が安心していきいきと働ける環境を整えることで、会社と社員がともに成長し、社会に貢献できる組織を目指してまいります。



代表取締役社長 伊東 大介



## 6 今後の取組

### 【今後の健康経営の継続・発展】

これまで取り組んできた活動は継続しつつ、従業員へのヒアリングを行いながら手軽・取り組みやすい活動を検討しながら健康経営に関する社員浸透をさらに推進していきたいと考えています。

### 【経営体質の強化を実現する】

**従業員の健康**があつてこそ円滑な事業活動が推進できると考えますので**従業員目線での取り組みの強化**や**サプライヤーへの発信**を行っていくことで経営効率向上につなげていくことを実現したいと考えています。